

案 件：第3回お互いさまのまちづくり協議会 議事録

日 時	令和2年2月14日（金）午前10時～午前11時30分
場 所	豊橋市役所 東館12階 東123会議室
参 加 者	委員 13名 アドバイザー 1名 事務局 長寿介護課

1 議事

(1) 令和元年度の取組み結果について

- ・事務局より説明

— 質疑 —

- ・委員 : 愛知大学へ出前講座を市が実施しているが、豊橋技術科学大学へも可能性があれば、ぜひ、お互いさまのまちづくりについてPRしてほしい。
- ・事務局 : 豊橋技術科学大学は、今まであまり接点がなかったのも、もし、お知り合いの方がお見えになりました、ぜひ紹介してほしい。
- ・アドバイザー : 自治会内でのお互いさまのまちづくりについての周知が行き届いていないとのことですが、あと少しで新年度を迎えるため、自治体の方が集まる機会があるかと思う。その機会をうまく利用していただけたらよいのではないか。
- ・委員 : お互いさまのまちづくりについては、まだまだ周知不足であるので、いろんな場面でPRが必要だと思う。
- ・事務局 : いただいたご意見を受けて、PRについて考えていきたい。今まで実施した取組みとしては、自治連合会理事会でアクションプランのリーフレットやアクティを配布したり、一昨年は自治連合会のまちづくり講習会にてお互いさまのまちづくりについて説明させていただきました。また、活動者にもご協力いただいて説明させていただきました。年1回は自治会の耳に入るようにしているのですが、PRが不足していることは確かだと思うので、お互いさまのまちづくりについて周知できる機会がもしあれば教えていただきたい。
- ・委員 : 町内の集まりはたくさん人が来るので、そういうところでPRしてみたらよい。
- ・事務局 : 出前講座を実施する際、行政の職員が説明するよりも、生活支援コーディネーターが説明したほうが親近感が湧いてよく話を聞いてくれるということがある。行政ももちろん説明するが、自治会の方や生活支援コーディネーターなどの同じような立場の人が情報発信すると伝わりやすいので、ご協力をお願いします。

(2) お互いさまのまちづくりアニュアルレポートについて

- ・事務局より説明

— 質疑 —

- ・アドバイザー : お互いさまのまちづくりについて認知度向上をするため、例えば医師会にご協力いただけたらどうか。新たなところへ働きかけをしていかなければ難しいと思う。

- 委員 : 社会福祉法人が社会貢献を、できることがあればやりたいと言っているところがあり、場所を提供してくれるとおっしゃってくれているところもあるため、こちらからもアプローチをしていかないといけないと感じている。
- 委員 : 年配の方が行く美容院は、割と高齢者が多く、PRに適しているのではないかと。そこがきっかけで、高齢者の集まりができたということも聞いている。
- 委員 : お互いさまのまちづくりネットワーク加入団体が少ないことについては、地域包括支援センターがまちの居場所へ行く際、同時にPRしてもらったらどうか。
- アドバイザー : 認知度向上については、社会貢献の意味で、企業に協力してもらおうのがよいのではないかと。

(3) 第2期お互いさまのまちづくりアクションプラン策定について

- 事務局より説明

(4) お互いさまのまちづくりアクションプラン 実施状況について

- 事務局より説明

— 質疑 —

- 委員 : お互いさまのまちづくりを進めることでそれぞれの団体の負担が増えるのではなく、地域住民が支え合うことで逆に負担が減ることと、その取り組みが民生委員や自治会など特定の団体にとどまらず全体へと広がっていく旨を第2期アクションプランへ盛り込めたらよいと思う。
- 委員 : 福祉分野については、自分が当事者にならなければ考えないことだということを前提に、いかに自分事として考えてもらうか・想像してもらうかという視点が必要だと思う。
- アドバイザー : 情報紙「アクティ」へ企業広告を載せることで、収入を増やすとともにお互いさまのまちづくりについての理解者を増やす取り組みをしてみたらどうか。また、広報とよはしへQRコードを載せるなどのお互いさまのまちづくりに関するPRをしたらどうか。

2 連絡・報告事項

(1) 支え合いの地域づくり交流会について

- 大野委員より説明

3 その他

- 令和2年度 第1回協議会
令和2年5月22日(金) 10時00分～